

RICOH  
Interactive Whiteboard

## お客様導入事例



寄居町教育委員会



寄居町立男衾中学校

Webコンテンツや入試問題、アプリケーションの活用まで、  
教科書を超えた学びをRICOH Interactive Whiteboardで実現。

### 寄居町教育委員会様 寄居町立男衾中学校様

■ご導入機種：RICOH Interactive Whiteboard A6510 3台

Company Profile

■URL： 寄居町教育委員会 <https://yorii-boe.jp/>  
寄居町立男衾中学校 <https://www.obusuma-j.ed.jp/>

■所在地：寄居町教育委員会 埼玉県大里郡寄居町大字寄居1180番地1  
寄居町立男衾中学校 埼玉県大里郡寄居町大字富田65番地



埼玉県の寄居町には、地域全体で子供たちを見守り教育充実に取り組んでいく文化が歴史的に醸成されています。寄居町教育委員会様を中心にICT活用も推進されており、特に、寄居町立男衾中学校においては、校舎の大規模改修を機に最新のICT環境を整備。全ての普通教室にRICOH Interactive Whiteboard（旧モデルを含む）を配置し、全教科で活用いただいています。Android™ OS搭載の利点を生かし、RICOH Interactive Whiteboardの画面から直接Web上の情報を検索したり、画面を分割してデジタル教科書とWebページを同時に表示したり、表示した画面に書き込みながら説明するなど、フレキシブルに授業を展開。さらに、Google アプリケーション等と組み合わせることで、エンターテインメント性の高いコンテンツも、手軽に授業に取り入れることが可能に。教科書を超えて様々な情報を効果的に盛り込んだ授業スタイルが、子供たちの豊かな思考力を育むことにつながっています。

現場の先生方からの声も踏まえて、  
RICOH Interactive Whiteboardを導入しました。

寄居町教育委員会様では、「夢と心をはぐくみ 未来を拓く 寄居の教育」という教育方針のもと、学校や地域と連携してICT活用を推進されています。

大野様「寄居町では、町の重点施策の柱の一つとして教育施策の充実・強化を掲げています。毎年度、基本理念に基づいた具体的な目標とそれを達成するための施策をSDGsとも結びつけた形で策定。重点施策が一目で分かるよう表として整理した上で、学校はもちろん地域住民から成る学校運営協議会とも共有し、地域一体となって子供たちの教育充実に取り組んでいます。ICT活用も重点施策の一つで、タブレットや電子黒板の活用推進のほか、公営の塾『より・E土曜塾』をハイブリッドで展開するなど、町全体で利活用を進めています。」



寄居町教育委員会  
教育総務課  
課長 大野 芳春 様

寄居町立男衾中学校では、校舎の大規模改修のタイミングで  
RICOH Interactive Whiteboardが導入されました。

羽鳥様「男衾中学校の校舎の大規模改修にあたり、インフラ全体をリコージャパンに提案してもらいました。電子黒板についても相談し、現場の先生方の要望を踏まえ、最適なツールとして提案されたのがRICOH Interactive Whiteboardでした。先生方からの要望として大きかったのは、ケーブルレスで使えることです。電子黒板の移動や複雑な



寄居町教育委員会  
教育総務課  
主査 羽鳥 寛子 様

配線が必要となると、準備に手間がかかるほか、ケーブルに子供たちが足を引っかけてしまう可能性があります。その点、RICOH Interactive Whiteboardは、Android™ OSが搭載されているのでパソコンとつながなくても単体で幅広く活用できますし、壁掛け式にすれば電源コードも露出しにくいのが良かったところですね。」

RICOH Interactive Whiteboardは、先生方の思いやアイデアを具現化してくれるツールだと思います。

RICOH Interactive Whiteboardの利点について。

大澤様「寄居町の先生方はICT活用に積極的で、子供たちのために熱心に取り組まれています。RICOH Interactive Whiteboardは、そんな先生方の『こういう授業をしたい』という思いやアイデアを実現してくれるツールだと思います。操作がシンプルなので、子供たちのタブレット画面を投影したり、投影した画面に書き込むといったことも手軽にできますし、Google アプリケーションでオリジナル教材も作成できます。男衾中学校の先生方からも好評で、ユニークな授業を多数展開されています。」



寄居町教育委員会  
教育指導課  
課長 大澤 正樹 様

#### 導入前の課題

- 現場の先生に負担が大きいICT機器は浸透しにくい。
- 教科書以外の内容も取り上げ、学力向上につなげたい。
- ケーブルが露出していると、子供たちが足を引っかけてしまう可能性がある。

#### 導入後の効果

- ① シンプルな操作で多様な機能を活用でき、先生の負担軽減と授業内容のさらなる充実を両立。
- ① Web上のコンテンツや入試問題、Google アプリケーションなど教科書以外の情報もフレキシブルに展開。思考力アップ、計算スピードの向上へ。
- ① Android™ OS搭載のため単体でWebにつながり、パソコンやタブレットとも無線で接続可能。

寄居町教育委員会様では、ICTの活用事例を各学校で共有する仕組みを構築されています。



寄居町教育委員会  
教育指導課  
指導主事 阿久津 佳永 様

阿久津様「授業の様子を動画で撮影し、教職員に公開することで好事例の横展開につなげています。また、リコージャパンに手配してもらっているICT支援員の存在も大きく、各校を回り他校の事例を紹介してくれるので助かっています。男衾中学校の取り組みには、他校の先生も興味を持たれており、今後は、男衾中学校を一つのモデルとして、町全体のICT活用をさらに促進させていきたいと考えています。」

RICOH Interactive Whiteboardは授業の可能性を広げてくれるツール。使うほどにアイデアが生まれ、指導力が高まっていくようです。

2024年12月に校舎の大規模改修を終えた寄居町立男衾中学校。木目を生かした校舎には、木の温もりと調和する形で最新のICT設備が導入されています。

今井様「男衾中学校は伝統的に柔道部と陸上部が強く、世界的大会における柔道の金メダリストやマラソンの元日本記録保持者も輩出しています。また、地域とのつながりが強いことも本校の特長です。学校運営協議会にも協力いただいている『総合的な学習の時間』の取り組みにおいては、文部科学省の研究校に指定されたこともあり、県内外から注目いただいています。それから、ICT活用についても本校が注力しているところですが、以前から積極的に取り組んできましたが、校舎の大規模改修を機に最新の環境が整備されたことで、利活用が一層加速しています。すべての普通教室にRICOH Interactive Whiteboard（旧モデルを含む）を設置し、全教科で活用しています。」



寄居町立男衾中学校  
教頭  
今井 陽彦 様

### RICOH Interactive Whiteboard活用のメリットについて。

今井様「RICOH Interactive Whiteboardの魅力は、デジタル教科書を投影するツールにとどまらず、授業の幅や選択肢を大きく広げてくれることだと思います。先生方を見ていると、使うほどに新しいアイデアが生まれていくような、指導力が高まっていくような印象を受けます。」

子供たちの関心を引き出すためにWebページを表示したり、Googleアプリケーションを子供たちの学び合いに活用するなど、先生方のアイデアと工夫が詰まった授業が多数展開されています。」



全ての普通教室にRICOH Interactive Whiteboardを設置

教科書を超えて多様な問題や解答方法に触れることが、思考力を広げることに繋がっています。

### RICOH Interactive Whiteboardは子供たちの思考力を広げるのに効果的。

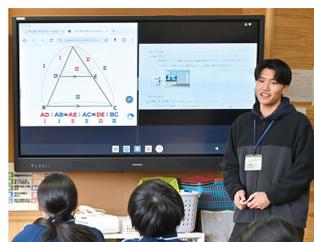
佐藤様「子供たちの思考力を育むには、教科書に載っている解答例だけが正解ではないこと、解答へのアプローチは複数あることを子供たち自身が考え学ぶことが不可欠です。例えば、今日の相似の授業では、最初は教科書を使わずに、Webから探してきたピラミッドのイラストを表示し、古代エジプトの人はどうやってピラミッドの高さを計測していたかを子供たちに考えさせることから始めました。また、入試を控える中学3年生には、できるだけたくさん問題に触れ、初めて見る問題でも自らの思考力で解答を導いていけるよう、Web上で公開されている入試問題を授業に取り入れることも多いです。こうした教科書外の情報も含め様々なコンテンツを授業に効果的に取り入れていく上で、Webページもデジタル教科書もすぐに表示でき、書き込みながら説明をしたり、さっと画面を切り替えられるRICOH Interactive Whiteboardはとても使い勝手が良いと思います。」



寄居町立男衾中学校  
数学教諭  
佐藤 健人 様



表示した画面に書き込みながら授業を展開



画面を分割し、複数のコンテンツを同時に表示

### RICOH Interactive Whiteboardの活用が、学び合いの促進にもつながっている。

佐藤様「大画面に情報を表示すると、自然と子供たちの顔が前を向きます。それだけでも教室に一体感が生まれますが、子供たちから出てきた意見をRICOH Interactive Whiteboardの画面に書き込んで整理することもできますし、子供たちのタブレット画面を大画面に投



子供たちのタブレット画面をRICOH Interactive Whiteboardに投影しクラス全員で共有

影しクラス全員で共有することもできます。そうすることで、さらに子供たちの意見交流が促進され、学び合いを深めることにつながっていきます。

## 3大選定ポイント

- ①単体でもWebにつながり、幅広く活用できる。
- ②壁掛け設置ができる。
- ③操作がシンプルで使いやすい。

寄居町教育委員会様、寄居町立男衾中学校様のソリューション事例を、さらに詳しく、Webで。

<https://www.ricoh.co.jp/case/2601-yorii-boe-obusuma-j>

**RICOH**  
imagine. change.

リコージャパン株式会社

お問い合わせ・ご用命は

<https://www.ricoh.co.jp>

※ Android™はGoogle LLC.の商標です。  
※ 本資料に掲載のその他の会社名および製品名、ロゴマークは各社の商号、商標または登録商標です。

記載内容は、2025年12月現在のものです。